

平成22年度地域づくり総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書

(会津地方振興局)

(単位:千円)

番号	区分	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
1	過疎	継続3	産業振興	産業遺産三津谷煉瓦窯を活用した地域活性化プロジェクト	三津谷煉瓦窯再生プロジェクト実行委員会 (喜多方市)	ソフト	4,625	2,740	貴重な産業遺産である三津谷煉瓦窯にて、第4回の煉瓦焼成イベントを実施。また、「煉瓦や焼き物をまちづくりに活かす」ことをテーマとした、体験・学習会を開催し、三津谷煉瓦の定着を図った。 [全イベント参加者延393人、見学者266人]	H22.4.1 - H23.3.31	喜多方市	
2	過疎	継続3	観光振興	JR磐越西線一の戸橋梁ライトアップ事業	山都町観光協会 (喜多方市)	ソフト	2,526	1,556	平成22年に完成100周年を迎えるJR磐越西線一の戸橋梁においてライトアップという手法により、山都のイメージアップ及び地域全体の活性化を図る下記事業を実施。 ①一の戸橋梁ライトアップ[17回] ②山都駅開通100周年写真資料展[10/16～12/12]	H22.4.1 - H23.3.30	喜多方市	
3	過疎	継続3	観光振興	喜多方市リバーツーリズム創出事業	喜多方市リバーツーリズム創出委員会 (喜多方市)	ソフト	407	230	新たな旅行商品創出のためカヤック体験イベント、カヤックのインストラクター養成などを実施。 [8/1カヤック体験イベント 参加者16人、インストラクター養成 参加者3人]	H22.7.1 - H23.3.31	喜多方市	
4	過疎	継続3	交流・定住	会津・米沢地域連携交流事業	天地人ウオーク実行委員会 (北塩原村)	ソフト	2,677	1,000	北塩原村が有する歴史や食文化、自然などをテーマにした6種類のコースを設定した天地人ウオーク(5/4～5)を開催した。 [ウォーキング参加者 約450人]	H22.4.1 - H22.11.30	北塩原村	
5	過疎	継続3	観光振興	「宿場文化まつり」交流事業	「宿場文化まつり」交流事業実行委員会 (西会津町)	ソフト	2,332	1,100	会津地域の西の玄関口として栄えてきた野沢宿の歴史・文化に焦点を当て、交流拠点ふさと自慢館を活用し、10/17、第3回宿場文化まつりを開催。 [ふるさと自慢館の来場者数 延3,000人][宿場文化まつりの来場者約5,500人]	H22.4.1 - H22.11.26	西会津町	
6	過疎	継続3	観光振興	『味噌ラーメンの街西会津』普及推進事業	西会津地域観光資源再発掘プログラム事業実行委員会	ソフト	2,479	1,710	喜多方(醤油)ラーメン、北塩原(山塩)ラーメンに加え、米沢(醤油)ラーメンとの連携を図り、西会津のミネラル野菜・味噌を用いた味噌ラーメンにより西会津の活性化を図るよう下記事業を実施。 ①第3回味噌ラーメンシンポジウム[11/6,7 来場者1,000人以上] ②西会津・喜多方・北塩原周遊促進事業[スタンプラリー参加者3,000人以上] ③味噌ラーメン会及び新規店参入支援	H22.4.1 - H23.3.31	西会津町	
7	過疎	継続3	観光振興	とにかく濡れる!「水合戦」で笑顔いっぱい大作戦!	水合戦実行委員会 (会津坂下町)	ソフト	678	450	水風船を投げ合う水合戦を活用し、会津坂下町発のオリジナルニュースポーツを確立させるため、県内外から参加者チームを募集し、8月1日(日)大会を開催。[H22参加チーム 60チーム]	H22.4.1 - H22.8.31	会津坂下町	
8	過疎	継続2	観光振興	喜多方エコなまちあるき事業	喜多方観光協会 (喜多方市)	ソフト	886	590	馬車やベロタクシーが走る喜多方において、エコなまちあるきの推進を図るべく下記事業を実施。 ①環境に優しいエコなまちあるきモデルコースの設定 ②エコなポイントラリーの実施[参加者629人] ③まちあるきの魅力エピソード募集・発表[応募者109人]	H22.4.1 - H23.3.25	喜多方市	
9	過疎	継続2	観光振興	奥会津物産・観光トライアルin TOKYO事業	奥会津五町村活性化協議会 (三島町)	ソフト	5,295	3,750	奥会津5町村の物産の首都圏などでのテスト販売、広報PRにより、奥会津のイメージ醸成による奥会津ファンを獲得し、交流に繋がるきっかけづくりを行う。今年度においては、奥会津5町村流の生産・運搬・販売ルートにつながる事業を実施。	H22.4.1 - H23.3.31	只見町、柳津町、金山町、昭和村、三島町	

平成22年度地域づくり総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書

(会津地方振興局)

(単位:千円)

番号	区分	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
10	過疎	継続2	産業振興	会津伝統工芸・民芸お祭り広場	会津伝統工芸後継者交流広場協議会 (会津若松市)	ソフト	1,506	810	会津伝統工芸の素晴らしさを発信すると共に、後継者同士及び工芸ファンとの交流を促進のため、以下の事業を開催した。 ①会津伝統工芸・民芸広場in福島空港(須賀川市) ②会津伝統工芸・民芸お祭り広場(北塩原村) [来場者 約13,000人以上]	H22.4.1 - H22.10.29	北塩原村・須賀川市	
11	過疎	継続2	環境・景観	北塩原村「景観・環境・文化」資源調査事業	北塩原村	ソフト	516	333	北塩原村の生活の営みから生まれた「景観」、豊かな自然や自然を活用した「環境」、そして歴史や郷土文化が育んだ「文化」などを調査し、「日本で最も美しい村連合」加盟に向けた活動を実施。[9/27加盟]	H22.4.1 - H23.3.31	北塩原村	
12	過疎	継続2	教育・文化	猪苗代からの歴史・文化活動発信による交流促進事業	猪苗代の偉人を考える会 (猪苗代町)	ソフト	1,870	1,090	猪苗代ゆかりの偉人、保科正之公をテーマとした講演会、パネルディスカッションを10/31開催。あわせて、長野県伊那市等の交流や猪苗代町内の史跡めぐりボランティアガイドの養成などを実施した [保科正之公を語るパネルディスカッション 参加者 391人]	H22.4.1 - H22.11.30	猪苗代町	
13	過疎	継続2	観光振興	赤べこやないづお散歩事業	丑寅まつり実行委員会 (柳津町)	ソフト	772	570	丑・寅年の2年間開催される「丑寅まつり」の一環として、以下のような事業を実施しながら、サービスの提供をし、観光客の誘客を図った。 ①サービスパスポートの普及、丑寅クイズの実施 ②ご当地メニューの開発、料理講習会	H22.4.1 - H23.3.31	柳津町	
14	過疎	新規	その他	喜多方交響曲2010～喜多方の魅力まるごと体験交流事業～	喜多方交響曲実行委員会 (喜多方市)	ソフト	3,773	2,508	喜多方の魅力である自然、豊かな農と食、蔵に代表される伝統文化を交響曲の4つの楽章に見立て事業を実施。 第1楽章 新緑の節(5～6月) 山村の活性化をメインテーマにした事業 第2楽章 若者の夏(7～8月) 大学生、高校生、中学生による蔵の利活用(蔵のワークキャンプ) 第3楽章 豊穡の秋(10～11月) 「蔵楽倶楽部」と名づけた特定多数を対象とした蔵の活用 第4楽章 極寒の冬(1～2月) 親子の蔵遊園地	H22.4.5 - H23.3.31	喜多方市	
15	過疎	新規	教育・文化	2010蔵のまちアートぶらりー	蔵のまちアートぶらりー実行委員会 (喜多方市)	ソフト	1,041	450	蔵のまちアートぶらりー10回記念。会津・漆の芸術祭開催にあわせ、展示作品・施設について統一テーマを「漆」と定め、10/1～31開催。 [参加施設31施設] また、10/8～11の4日間、各施設を結ぶ無料シャトルバスを運行した。	H22.7.1 - H22.11.5	喜多方市・北塩原村・西会津町	
16	過疎	新規	観光振興	飯豊山自然文化活用推進事業	飯豊の山の案内人の会 (喜多方市)	ソフト	958	370	飯豊山の特徴や素晴らしさを調査研究するとともに、飯豊山の良さを案内するガイド事業、講演会などを実施。 [講演会の参加者数70人][企画登山への参加者数33人]	H22.7.1 - H23.3.31	喜多方市	
17	過疎	新規	環境・景観	磐梯朝日国立公園指定60周年記念事業	磐梯朝日国立公園指定60周年記念事業実行委員会シンポジウム等小委員会 (福島市)	ソフト	1,310	867	磐梯朝日国立公園指定60周年を記念したシンポジウムやコンサートの実施にあわせ、6/19、「田部井淳子さんと歩く雄国沼トレッキング」と、9/18、「猪苗代湖水質日本一奪回作戦」を実施。 [エコトレッキング参加者数 70人][水質日本一奪回作戦 140人]	H22.4.5 - H22.11.9	北塩原村、猪苗代町	期間限定

平成22年度地域づくり総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書

(会津地方振興局)

(単位:千円)

番号	区分	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
18	過疎	新規	教育・文化	「論語」の素読による地域活性化事業	「論語」の素読による地域活性化事業実行委員会(磐梯町)	ソフト	2,544	1,695	従来、仏都会津PRを進めてきたなかで、会津藩校日新館において教育されてきた「論語」を改めて学ぶ場を設け、新たな観光資源として定着を図り、近年、中国で起きている「国学ブーム」を契機として、中国からの観光客誘客を進めていく。[論語講座参加者数約230人]	H22.4.27 - H23.3.22	磐梯町、会津若松市	
19	過疎	新規	観光振興	潜在型観光地づくりによる地域活性化事業	柳津町まちづくり推進委員会(柳津町)	ソフト	933	480	柳津町において、まちなかににぎわいを取り戻すよう、紅葉シーズンにあわせ計11回のオープンカフェを実施。	H22.7.9 - H23.3.31	柳津町	
20	過疎	新規	教育・文化	三島町の文化・景観自然環境の保存と活用のための研修・調査事業	三島町	ソフト	513	384	三島町にある国重要無形民俗文化財「三島のサイノカミ」や国指定伝統的工芸品「奥会津編み組細工」など、伝統的な暮らしの文化などを調査し、「日本で最も美しい村連合」加盟に向けた取り組みを進め、加盟申請を実施。	H22.4.1 - H23.3.31	三島町	
21	過疎	新規	交流・定住	ぞっこん！三島町(三島町まるごと体験プログラム構築事業)	いまこネット(三島町)	ソフト	635	475	三島町西方地区において、畑と田んぼを借り地区の人々の協力の元、学生モニターの参加を募り、農業体験を実施。[参加者280人]	H22.4.1 - H23.3.31	三島町	
22	過疎	新規	教育・文化	芸術文化による都市部と中山間地の交流	パフォーマンスフェスティバル実行委員会(福島市)	ソフト	798	500	三島町交流センター「山びこ」、宿泊施設「森の校舎かたくり」をフィールドに、①芸術表現系大学に滞在してもらった滞在コーディネーター事業、②海外作家講師によるアートスクール事業、③地域住民と作品との触れ合いの場を提供するワークショップ事業を実施。[総鑑賞者数534人]	H22.7.1 - H23.3.31	三島町	
23	過疎	新規	環境・景観	川口の歩いて和める街づくり事業	愛される川口をつくる会(金山町)	ソフト	980	720	JR只見線川口駅対岸にハナモモやイロモジ植樹を実施。併せて、景観を損ねる樹木の伐採、間伐を実施。また、散策路の設定やビオトープを含めた水路づくりの計画づくりを実施した。	H22.4.1 - H22.11.30	金山町	
24	過疎	新規	交流・定住	農商工連携による「からむし」体験交流事業	昭和村観光協会(昭和村)	ソフト	1,070	770	昭和村の伝統ある「からむしの焼き畑」を夕方にナイトステージとして、5月の二十四節気のひとつ小満の日に実施を計画したが雨天中止となった。その他、からむし焼きから織りまでの作業を通じた体験交流事業を展開した。	H22.4.1 - H22.12.31	昭和村	
25	過疎	新規	産業振興	会津野コレクション事業	会津野コレクション実行委員会(会津美里町)	ソフト	1,500	1,000	会津美里町の地域資源の普及を目的に、10月29、30日に、会津野コレクションと題し、農産品コンテスト、農産加工品コンテストなどを実施した。[コンテスト参加者54人、バイヤー参加者20人]	H22.7.1 - H22.12.31	会津美里町	
							42,624	26,148				